

Minami Kyushu University Syllabus							
シラバス年度	2021	開講キャンパス	都城キャンパス	開設学科	子ども教育学科		
科目名称 [英語名称]	教育の方法と技術 [Educational Methods and Technique]			実務経験 教員担当	アクティブ ラーニング	○	
科目コード	750066	授業形態	講義	単位数	2	配当学年	3年次
教員氏名	福富 隆志			学位授与の方針 との関連	DP1(1) DP2(1) DP2(2) DP3(2) DP3(5)		
授業概要	<p>本授業の目的は、教育方法についての認識を深めることを通して、教育実践を問う優れた視点を獲得するとともに、授業を創造する力(授業実践力)の基礎を身につけてもらうことです。</p> <p>そのため、授業では授業デザインの原理と視点について講義するとともに、授業実践例を検討したり、自分自身の体験を振り返ってもらうことで、「良い授業とは何か」についての自分なりの考えを考察する機会を設けます。さらに、授業プランをグループおよび個人で作成してもらうことで、授業デザインに関する理解を深め、自らの授業実践力についての省察を深めてもらいたいと思います。</p>						
関連する科目	特にありませんが、事前に教育心理学を受講しておく、理解が深まるでしょう。						
授業の進め方と方法	講義のほか、映像視聴、課題の実施、意見交換や討論、発表などを行います。特に、グループで作業、討論、発表をすることも予定しています。						
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. オリエンテーション:教育の方法とは何か 2. 授業デザインの原理 3. 授業デザインの視点1:学びの重視 4. 授業デザインの視点2:意欲と思考の重視 5. 授業デザインの視点3:表現、体験、協働の重視 6. 授業デザインの視点4:個性の重視 7. 良い授業とは何か1:実践例の検討 8. 良い授業とは何か2:自身の体験を振り返って 9. 授業プランの作成1:授業の目的 10. 授業プランの作成2:授業の内容 11. 授業プランの作成3:授業の方法(学習形態としかけ) 12. 授業プランの作成4:授業の方法(学習環境のデザイン) 13. 授業プランの作成5:学習者の実態把握 14. 授業プランの発表(グループ) 15. 授業プランの発表(個人) 						
授業の到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 授業デザインの原理と視点について理解する。 2. 授業実践例や自身の体験をもとに、「良い授業とは何か」についての自分なりの考えを、教育方法に関する理論的な根拠を踏まえて表現できる。 3. 授業デザインの原理に基づいて、授業プランを作成できる。 						
授業時間外の学修	<p>[予習]次回の授業範囲に関する配布資料を事前に熟読し、次回の講義内容の概略を把握すると同時に、専門用語の意味等を調べておくこと(1時間)</p> <p>[復習]授業で学んだ内容を振り返り、要点を整理すること(1時間)、また授業時に示す課題に取り組むこと(1時間)</p>						
課題に対するフィードバック	レポートを含めた課題については、提出された回答をいくつか取り上げながら、解説を行います。	評価方法	<ol style="list-style-type: none"> ①課題(レポート含む):60点 ②発表:20点 ③学習態度・意欲:20点 				
テキスト	特に用いません。						
参考書	鹿毛雅治(2019)『授業という営み』教育出版 その他、必要に応じて図書、資料を紹介します。						
備考							